

# 日本サードセクター経営者協会 JACEVO

## 第1期 事業計画(2009年9月1日～2010年8月31日)

### 基本方針

#### 1. 事業に関する方針

第1期中期ビジョンに基づき、下記に焦点を当て、事業を展開していきます。

- ・ 経営者の孤軍奮闘状況とセクター内部の縦割り構造の解消
- ・ 個々の非営利組織に求められている、自律的で成果を追求した経営力の向上
- ・ 公共サービス改革へのセクターとしての方針の表明と対応

#### 2. 運営に関する方針

設立期にあり、下記に留意をし、体制を確立させていきます。

- ・ 会員や各関係者、関連機関との意見交換、情報共有の促進
- ・ 会員拡大、広報の充実
- ・ 機動力を持ったガバナンス体制と推進力を持ったマネジメント体制の確立
- ・ 会費収入と事業収入を主とした財政基盤の形成

### 事業計画

#### 1. つなぐ事業

##### (1) 入会促進活動の実施

日本サードセクター協会(以下、JACEVO)の活動の中核的基盤は、会員であるため、JACEVOの認知度を高めるとともに、会員の輪を広げる。

期間: 通年

活動目標: 300名

現状: 100名

##### (2) 年次大会の実施

サードセクターの経営者に対し、タイムリーな話題を踏まえた多彩なゲストスピーカーを招き、経営者同士の直接対話と意見交換を可能とする、年次大会を開催する。

期間:年1回

活動目標:参加者100名程度

### (3)部会活動の促進

会員同士の自発的な動きによる部会ないしプロジェクト活動を促進することを通じ、会員ニーズに応じた「つながり」方を支援する。

期間:通年

活動目標:5つ以上の活動

現状:設立準備会の段階で、子ども子育て部会、子ども子育て in 名古屋部会が立ち上がっている。これら部会の継続支援と共に、地域別、テーマ別、次世代メンバーによる更に新たな部会の立上げを支援する。

### (4)会員のみ登録可能な ML の開設と運営

多忙な経営者同士をつなぐために、互いの情報や、経営課題を意見交換できる機会を設ける。

## 2. 伸ばす事業

### (1)カリキュラム作成委員会の運営

JACEVOが目指すサードセクター経営者の水準に必要なスキルや知識等を踏まえ、実際に提供するセミナーなどのカリキュラムを作成する。

期間:主に前半

活動目標:当該委員会で作成したカリキュラムによる講座の提供

現状:カリキュラム作成委員会準備会が立ち上がっている。

### (2)公共サービス改革に関するセミナーの開催

「官から民へ」「中央から地方へ」、公共サービス改革が加速的な展開をするとともに、公共サービスの担い手としてのサードセクターの力量が本格的に問われる状況を踏まえ、公共サービス問題に関し専門的なセミナーを開催する。

期間:2009 年秋

活動目標:参加者 30 名程度

現状:カリキュラム作成委員会準備会での検討を踏まえ、広報開始。

### (3)サードセクター組織経営者対象のセミナーの開催

サードセクター組織の経営者が直面する課題を中心に捉えたセミナーを開催する。

期間:主に後半

内容:カリキュラム作成委員会で検討予定。主な想定としては、ガバナンス(理事と事務局との関係等)、ミッションのマインド設定、成果を出せる組織経営など。

#### (4)JACEVO認定コンサルタント養成講座の開催

個別組織に対しておこなうコンサルティングサービスはサードセクター組織の力量形成に不可欠であり、JACEVOとしてのコンサルタントの力量水準を確立させ、その第1期生を輩出する。

期間:2010年春頃

活動目標:JACEVO認定コンサルタント第1号 10名輩出

内容:カリキュラム作成委員会にて検討予定。

#### (5)コンサルタントの派遣

JACEVOの理事、正会員による、フロントライン組織への個別コンサルティングを実施する。

期間:通年

内容:財団との契約や自主事業にて実施

#### (6)会員のみアクセス可能なホームページの開設

正会員に対し、会員限定のホームページを開設し、最前線のタイムリーな情報を発信する。

期間:通年

内容:JACEVOウェブサイト上に会員のみログイン可能な会員ページを設定する

### 3. 提言する事業

#### (1)自治体における公共サービス実施機能の民間委託実態調査

事業委託や指定管理者制度およびバウチャー制度の実態状況について、資金提供と制度設計を担う自治体サイドに着眼して、研究会を立ち上げたうえで、調査を行う。

期間:通年(研究会立上げから)

活動目標:財団に助成申請し、資金を調達。同時並行で研究会活動の開催。

内容:アンケート調査、オープンデータ活用による集計 等

## (2) サードセクター経営者に対する実像実態調査

サードセクター組織の経営者の実像やニーズ(キャリアパス、給与、ビジョン、個人的課題、組織的課題等)に着眼し、研究会を立ち上げたうえで、調査を行う。

期間: 通年(研究会立上げから)

活動目標: 財団に助成申請し、資金を調達。同時並行で研究会活動の開催。

内容: アンケート調査、オープンデータ活用による集計 等

## (3) サードセクター組織によるセクター形成状況調査

サードセクターを構成する各種非営利法人や協同組合あるいは社会的企業等の実像(実数、財政規模、従事者数等)を把握し、サードセクター確立に向けた状況を把握する。

期間: 通年

活動目標: 初年度分のアウトプットとして、サードセクターの全体像を公表

内容: オープンデータの集約・分析 等

## (4) 政治、政府・行政との政策研究会の開催

サードセクターの形成およびサードセクター組織力量拡大のための基盤整備や、政府・行政に対し設計やルール(契約の方法、フルコスト)について調査研究を行うとともに、提言を行う。

期間: 通年

内容: 政党との研究会開催 等